

# CRASEED NEWS



No.41

発行：NPO法人 リハビリテーション医療推進機構 CRASEED/年3回発行/第41号(2019年6月9日発行)  
〒560-0054大阪府豊中市桜の町3-11-1 関西リハビリテーション病院内 TEL:06-6857-9640 http://craseed.org

## リハビリテーション科専門医試験 合格者の声

### 多職種と連携し 患者さんの可能性を広げたい

この度、無事にリハビリテーション科専門医試験に合格しましたので、ご報告いたします。

私は兵庫医科大学病院で3年、関西リハビリテーション病院で1年、急性期から回復期のリハビリテーション医療を経験しました。もともと小児科医で、リハビリテーション医療のことをほとんど知りませんでしたが、道免先生、児玉先生、松本先生をはじめ、CRASEEDの各先生方からご指導をいただき、専門医を取得することができました。また、療法士、看護師、装具士、介護士、栄養士、MSWの方々と一緒に働く中で、多職種

連携の必要性和大切さを教えていただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

4月から重症心身障害児者のリハビリテーション医療に関わっています。これまで勉強してきたことをもとに、多職種の方々と協力して、一人ひとりの患者さんに必要なリハビリテーションを考え、何か少しでもその人の可能性を広げることができるように取り組んでいきたいと思ひます。

専門医を取得したとはいえ、まだまだわからないことが多くあります。今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

(西宮すなご医療福祉センター 宮部由利 先生)

### 先に行く先生方を道標に しっかり歩んでいきたい

この度、リハビリテーション科専門医試験に無事合格いたしました。これも道免先生をはじめ、多くの先生方よりご指導いただいたおかげです。この場を借りて皆様にお礼申し上げます。

しかし、これで一人前かという、まったくそんなことはなく、リハビリテーション医学の入り口をくぐったところと感じております。例えるなら準備運動が終わって今から山を登り始めるといったところでしょうか。リハビリテーション医学は奥深く、幅も広いですから、山頂を目指すにも多くの道があります。どの道を通って行くか今から悩みつつ楽しみでもあります。幸い、

先に行く先生方が道標として活躍しておられますので、その案内に助けられながら自分のペースで山頂を目指していきたくと思ひます。

その中でさらに専門的な知識や技術を習得し、自分の担当する患者さんの生活がより良くなるよう努力を重ねていきたいと考えております。また、臨床研究を通じて、新たな知見を得ることで今後のリハビリテーション医学の発展に寄与できればより幸いです。

いつか、自分も後輩の道標となれるようにしっかりと歩んでいきたくと思ひますので、今後ともよろしくお願いいたします。

(田辺記念病院 金田好弘 先生)

### 優しさと思像力もち 不屈・公平なマインドで日々邁進

この度、リハビリテーション科専門医に認定いただきました。これもひとえに道免教授をはじめ、CRASEEDの皆様のご支援とご指導の賜物と深く感謝しております。

4年前に一員に加えていただいてから、先輩方と診療をしながら覚えたこと、療法士の皆様に教えていただいたこと、診療の中で悩んだこと、それらを相談し助言をいただいたこと、セミナー等で講義を受けたこと、一つひとつが試験に役立ちまし

た。また、試験直前には「リハビリテーション科医として普通でできていれば大丈夫!」と背中を押していただき、試験中も心の支えになりました。この時にいただいた「普通」の真意は、不屈であること、公正であること、優しさや想像する力をもつことなど、CRASEEDで学んだリハビリテーション科医としてもつべき「普遍」なマインドを指すのだと感じています。

今は地元に戻りましたが、皆様に教えていただいたリハビリテーションを実践し、提供できるように日々邁進してまいります。

(松山リハビリテーション病院 山下泰治 先生)





## リハビリ軍曹の後出しじゃんけんコメント

### 感覚性失調と下肢支持性のコントロール

[Redacted text block]

[Redacted text block]

[Redacted text block]

## CRASEED 新人紹介

### 兵庫医科大学 岩佐沙弥 先生

2018年10月に兵庫医科大学リハビリテーション科に入局しました、岩佐沙弥と申します。整形外科医として働く中で、リハビリテーション医学の必要性を強く感じ、この度リハビリテーション科へ転科することにしました。多くの患者さんがより良い人生を送れるよう、またそのために社会と医療が近くなるよう、リハビリテーション科医としてできることを日々学びたいと思います。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



### 兵庫医科大学 橋本泰成 先生

2019年4月から兵庫医科大学リハビリテーション科に入局させていただきました橋本泰成です。大阪府は天王寺区の旧NTT西日本大阪病院で初期研修を終え、新元号が発表されたこの4月から兵庫医科大学にて後期研修を開始しております。医師になる前は会社員を何年か経験しており、社会との接点の強い科を考える中でリハビリテーション科に出会い、興味を持ちました。回り道をして今に至りますが、一步一步やっていきたいと思っておりますのでご指導・ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いいたします。



### 兵庫医科大学 青柳潤 先生

皆さまはじめまして、青柳潤と申します。サラリーマン9年→滋賀医大→京都民医連中央病院で初期研修→精神科医1年→この度入局させていただきました。急性期を越えた方が日常生活に適應していく際、身体的な問題に加え心理社会面も含めて支援ができることに魅力を感じ、リハビリテーション科を志望しました。右も左もわからぬ若輩者ですが、貪欲に吸収、成長していきたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。



### 洛西シミズ病院 金子昌憲 先生

皆さま、初めまして。金子昌憲と申します。今年の4月から兵庫医科大学リハビリテーション科に入局させていただき、京都府の洛西シミズ病院からリハビリテーション科として新たなスタートを切りました。出身は高知県で、東邦大学を卒業しました。その後、高知県で初期研修を修了し、一年間脳神経外科医としてやっていく中でもリハビリテーション科に興味が強くなりこの度、転科を決めた次第です。道免教授をはじめ医局の皆様が温かく受け入れてくださったこと、本当に感謝しております。ありがとうございます。最高峰の場所で学んでいることに恥じないように、しっかりと勉強し、学んでいきます。まだまだ未熟者の私ですがご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

